

ワークショップ「等身大から始めよう2019」開催要項

1 事業名

ワークショップ「等身大から始めよう2019」

2 趣旨

・博学連携事業の一環として、千葉大学と連携して県内中学校美術部を対象としたワークショップを展開し、学校の授業や部活動では実施の難しいオブジェの制作をとおして、生涯に渡り美術を愛好する心情を育てる。

・間伐材という、繰り返し使用が可能で、生徒があまり扱う機会のない表現材料を使い、結ぶという単純な技法を用いることで、誰でもが同じ出発点からワークショップに参加することを意図している。

3 内容

千葉県立美術館の芝生広場に、間伐材とシュロ縄を使用して、参加者が協働して巨大オブジェを制作する。

※雨天時は、展示作品を鑑賞し参加生徒向けにギャラリートークを実施します。

4 主催

千葉大学教育学部加藤研究室・千葉県立美術館

5 実施日時

令和元年11月9日(土) 10時～15時30分

作品公開：令和元年12月15日(日)まで(作品撤去12月16日を予定)

6 ファシリテーター

千葉大学教育学部 加藤修教授

千葉大学普遍教育教養展開科目「アートをつくる」受講生

千葉県立美術館普及課 廣川政和

7 実施会場

千葉県立美術館 第7展示室前芝生広場(雨天時は第1、2、3、8展示室)

8 参加対象

千葉県内国公私立中学校美術部の生徒 上限60名

9 募集

募集方法 参加申込書(様式1)をFaxにて送付

募集期間 9月17日(火)～10月16日(水)

決定通知 10月18日(金)以降Faxにて通知

10 申込み方法

各学校の美術部単位で申し込み。

申込み多数の場合は、抽選とし、Faxで参加の可否を連絡する。

11 その他

(1) 事業記録や広報のため、実施中の様子を職員が撮影することとし、事前に学校から可否を保護者に確認してもらう。

(2) 参加者が万一けがをした際の保険は学校でまとめて加入する日本スポーツ振興センター保険を適用する。